

お客様各位

2024年10月30日  
北興化学工業株式会社

## 変更登録のお知らせ

平素より弊社製品をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、2024年10月30日付で下記農薬の適用が変更登録されましたので、お知らせ致します。

### 農薬名

第16129号 ホクコーバサグラン液剤 (ナトリウム塩)

### 変更の内容

- ・作物名「移植水稻」の使用時期「移植後15～55日 但し 収穫50日前まで」を「移植後15日～収穫45日前まで」に変更する。
- ・作物名「直播水稻」の使用時期「は種後35日～50日 但し 収穫50日前まで」を「は種後35日～収穫45日前まで」に変更する。

### 【変更後の適用内容】(変更となる作物のみ抜粋)

| 作物名  | 適用雑草名  | 使用時期                        | 使用量                    |                      | 本剤の使用回数 | 使用方法                         | ベンゾピレンを含む農薬の総使用回数 |
|------|--|-----------------------------|------------------------|----------------------|---------|------------------------------|-------------------|
|      |  |                             | 薬量                     | 希釈水量                 |         |                              |                   |
| 移植水稻 | 一年生雑草<br>(イネ科を除く)<br>マツバイ<br>ホタルイ<br>ウリカワ<br>オモダカ<br>ミズガヤツリ<br>ヘラオモダカ<br>クログワイ<br>コウキヤガラ<br>エゾノサヤヌカグサ<br>シズイ<br>クサネム | 移植後<br>15日～<br>収穫45日前<br>まで | 500～<br>700 ml<br>/10a | 70～<br>100 ㍉<br>/10a | 1回      | 落水散布<br>又は<br>ごく浅く<br>湛水して散布 | 2回以内              |
| 直播水稻 | 一年生雑草<br>(イネ科を除く)<br>マツバイ<br>ホタルイ<br>ウリカワ<br>オモダカ<br>ミズガヤツリ<br>ヘラオモダカ<br>クログワイ                                       | は種後<br>35日～<br>収穫45日前<br>まで |                        |                      |         |                              |                   |

次のページへ続く

前のページから続く

【注意事項の追加・変更】(抜粋)

- ・イネ科雑草には効果がないので、イネ科雑草の優占ほ場での使用はひかえること。また、イネ科雑草が混在する場合はこれらに有効な除草剤との体系で使用する。
- ・水稻に使用する場合には一般的注意事項のほか下記について特に注意すること。
  - ①本剤は水の移動に伴う移行性が大きく、一般に水深の浅いほど効果が安定する。
    - イ) 使用にあたっては落水状態にして水の出入りを止め、まきむらのないように均一に散布すること。
    - ロ) 水を落とすことができないところでは漏水のない水田に限り、できるだけ浅水状態(雑草が水面上に出る状態)にしてまきむらのないよう均一に散布すること。
    - ハ) 散布後少なくとも3日間(浅水処理は5日間)はそのままの状態を保ち、入水、落水、かけ流しはしないこと。また、散布後7日間は降雨の有無にかかわらず落水しないこと。
    - ニ) 処理後2日以内に降雨があると効果が不十分になるおそれがあるので、晴天の持続する時を選んで使用すること。
    - ホ) 深水にすると効果が劣るので注意すること。
  - ②イネ科雑草には効果が劣るので、田植前後の土壌処理除草剤で一年生雑草を防除した後、多年生雑草および一年生広葉雑草の防除を目的として使用する。
  - ③本剤は生育期に入った雑草に効果があるが、雑草、特に多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので必ず適期に散布すること。ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカでは発生盛期から増殖中期、オモダカでは発生盛期から増殖初期まで、クログワイでは草丈15~30cm、エゾノサヤヌカグサでは1~4葉期、シズイでは草丈10~30cm、コウキヤガラでは増殖期、クサネムでは本葉展開期が本剤散布の適期である。
  - ④クログワイ防除は、必要に応じて有効な前処理剤との組み合わせで使用すること。
  - ⑤軟弱稲では薬害(接触害)のおそれがあるので使用はさけること。
  - ⑥高温など薬害を生じやすい条件での使用は多めの希釈水量を用い、低濃度液をなるべく水稻にかからないように散布すること。
  - ⑦砂質土および漏水のはげしい水田では使用しないこと。(減水深2cm/日以上)

製品情報の詳細は、[こちら\(農薬製品・安全データシート\(SDS\)一覧\)](#)からご参照ください。

以上